



札私幼

第148号

平成26年7月15日発行

《編集》
札私幼広報委員会

《発行責任者》
一般社団法人
札幌市私立幼稚園連合会
前田元照

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
札幌市生涯学習総合センター内
☎ 671-3590 FAX 671-3591

新執行役員のご紹介

会長

前田 元照（百合が原幼稚園）

副会長兼総務委員長（研究担当）

丸谷 雄輔（ゆたか幼稚園）

副会長（札幌連・振興・広報担当）

藪 淳一（大通幼稚園）

振興委員長

中村みどり（札幌白樺幼稚園）

研究委員長

塚本 憲昌（あさひ幼稚園・平ヶ岡幼稚園）

広報委員長

太田 真理（白石幼稚園）

北私幼担当理事

芝木 捷子（なかのしま幼稚園）

北私幼担当理事（政令担当）

前鼻 英蔵（西野桜幼稚園）

北私幼担当理事

澤田 喜實（茨戸メリー幼稚園）

代表者会議報告

新制度説明会（5/13）

5月13日（火）札幌ガーデンパレスにて代表者会議として、「待ったなし、公定価格の仮単価表示！」という演題で、文部科学省幼児教育課専門官 相原 康人様から、講演をいただきました。また、後半は、相原専門官と全国認定こども園連絡協議会事務局長 木村義恭様との質疑応答形式での話をいただきました。



平成26年度 定時総会

平成26年5月13日（火）札幌ガーデンパレスにて平成26年度定時総会が開催されました。総会に先立って札幌市教育委員会松田昌樹児童生徒担当部長から、平成26年度の体制についての説明があり、幼児教育センター出業充課長をはじめ職員のご紹介をいただきました。続いて札幌市子ども未来局野島聡子育て支援新制度担当部長より新制度機構改革の概要説明をしていただいた後、丸谷副会長の司会進行のもと総会開始となりました。前田



会長の挨拶に続き、来賓として、札幌市子ども未来局長岸光右様、札幌市私立幼稚園PTA連合会会長の白井晴彦様から祝辞をいただきました。澤田振興委員長より、定足数の確認が行われた後、出席者の中から平和幼稚園長 高橋優子先生が議長に選任され、議事進行となりました。

【議案第一号 平成25年度事業報告 及び決算承認の件】

各委員長より事業報告、権沢専務理事より一般会計収支決算書決算報告・災害基金特別会計収支決算書決算報告があり、監査報告がありました。その後賛成多数で承認可決いたしました。

【議案第二号 理事選任の件】

【議案第三号 監事選任の件】

【議案第四号 役員の選任及び承認の件】

権沢専務理事より説明があり、賛成多数で承認可決いたしました。

【議案第五号 その他】

藪新副会長より「就職フェア」開催についての説明があり、数件の質疑の後、賛成多数で承認可決いたしました。

【報告第一号 平成25年度公益目的 支出計画実施報告の件】

権沢専務理事より説明がありました。

以上で全ての議事が終了し、高橋議長が退任いたしました。

報告事項として、理事長・園長の異動について、任期終了の理事の皆さんへの感謝状と記念品贈呈が行われました。

最後に司馬副会長より閉会の言葉があり、平成26年度定時総会を閉会いたしました。



役員挨拶

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 会長

前田 元 照



この度、2期目の
会長職をお引き受け
させて頂く事になり

ました、北区百合が原幼稚園の前田
でございます。

私立幼稚園界にとり、避けては通
れない次年度4月からの新制度施行
に向け、各市町村行政は大変右往左
往している状態です。新年度入園願
書配布に向け、私学助成ではなく、
施設型給付の幼稚園を選択した際の
札幌市の保育料を、未だ決められて
いない事、そして、その保育料の詳
細を保護者にどのように説明してい
くのか、自園の公定価格を計算して
年間運営費が、私学助成に比べ大幅
なダウンが予想される事など、こ

れまで、あれだけの時間をかけて議
論されてきた事は何だったのか？か
えって複雑化され、そもそも国は、
量(待機児童解消)の改善は勿論、
質(幼稚園教諭の待遇改善)の改善
もしっかりと行っていくはず？だっ
たのが、実際はそうではない。

更にこの時期になり未だ制度設計
の詳細が出来ていない(一時預かり
事業の運営費の中等等)。一年先延ば
しになるならまだしも、あまりにや
り方が乱暴で、かといって市町村も
単費で補填する度量もある訳でなく、
特に、新幼保連携型認定こども園に
移行していく園の対策が必要不可欠
であります。今後の私学助成の行方
を含め、しっかりと一枚岩となり汗
をかくてまいります所存ございま
す。どうか宜しくお願い申し上げます。
就任のご挨拶とさせて頂きます。

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 副会長

丸谷 雄 輔



この度、2期目の
札私幼の副会長・総
務委員長を仰せつか

りました。経験も浅く未熟な私に
とっては、大変重責で身の引き締ま
る思いです。先ずは、平成27年度か
ら始まる「子ども・子育て支援新制
度」に対して、それぞれの会員園が
どのような選択をしても建学の精神
を柱とした私学の独自性が担保され
るよう、札私幼としての役割を考え、
職責を果たしていきたいと思ふ所存
です。

また、副会長としての職務の一つ
の「研究委員会」では、制度が如何
様に変化しようとも、各会員園にお
いての「保育の質向上」の為に、研

究委員の先生方の英知を合わせ、「質
の高い研修会」を企画運営できるよ
う、責任者として力を注いでいきたく
と考えます。

限られた時間の中で総務委員の先
生方と連携を図り、理事会を機能さ
せ、区の園長会に適切な情報等を伝
達できるような会務の運営をしてい
きたいと思ひますので、会員の皆様
のご理解ご協力を、どうぞよろしく
お願い申し上げます。

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 副会長

藪 淳 一



このたび、副会長
を務めることになり
ました大通幼稚園の

藪淳一です。戦後最大の保育制度改
革といわれる「子ども子育て支援新



制度」の施行が目前に迫ってきている中、この大役を引き受けることに責任の重さを感じております。

担当は、振興委員会、広報委員会、PTA連合会です。新制度に向けての研究調査、新制度の広報活動、幼稚園教諭の人材確保事業、保護者負担の軽減、子育て支援など多くの課題がありますが、会員園の皆様方の声にしっかりと耳を傾けながら会長をサポートし、実りある行動と充実した活動につなげていきたいと考えております。諸先輩方のご指導、並びに会員園の先生方のご支援、ご協力をよろしく願いたします。

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 振興委員長

中村 みどり



今年度は、新制度施行に向け、各幼稚園が選択しなければ

ならない大切な年になりました。現在、公定価格は発表されたものの、保育料の保護者負担はどうなるのか？スケジュール通りであれば、札幌市の仮利用者負担額が示されるのが1月、3月にならないと正式決定しないのでは、意向調査の回答も募集も難しい現状です。何より信頼関係を築いてきた在園児保護者への説明はどうするのか？課題は山積みです。そんな中で、振興委員会も今まで以上に機能させ、区の園長会に適切な情報等を伝達、又皆さまの意見や要望を吸い上げ、未来局・行政機関との対応を迅速にかつ丁寧に行い、必要に応じ、議会議員の方々とともに要望・折衝する等の重要な役割を責任もって果たしていきたいと思えます。ご支援・ご協力宜しく願致します。

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 研究委員長

塚本 憲昌



この度、研究委員長を仰せつかりました あさひ・平ヶ岡

幼稚園の塚本憲昌と申します。研究委員としての活動は、研究委員会研究推進部会からを含め4年間経験させていただきました。もっと知識も経験も豊富で適任の先生たちが大勢いらっしやる中で、たった4年の経験で研究委員長という大役をお預かりすることに対し、たくさん葛藤がありました。私の力は微力ですが、私だけでなく研究委員の皆様のお力をお借りし、各会員園の先生たちのご指導をいただき、2年間学ばせていただくつもりで委員長就任をお受けいたしました。お受けしたからには、私にできることを全力で努めさせていただく所存でございます。どうぞご指導頂けますよう宜しくお願いいたします。

(一社)札幌市私立幼稚園連合会 広報委員長

太田 真理



この度、広報委員長を仰せつかりました 白石幼稚園の太田

真理です。今年から園長に就任し、まだまだ未熟な私がこのような大役を引き受けることになり、身が引き締まる思いでおりますが、前期の広報委員としての経験を生かし精一杯努めていきたいと思えます。

今年度は、広報誌の発行に加え「子ども・子育て新制度」についての情報等、迅速に会員園の皆様にお知らせできるよう、Eメールを使って札私幼ニュースも発行致します。広報誌と合わせて、目を通して頂ければと思います。また、私立幼稚園の人材確保に関する広報活動として就職フェアを開催いたします。次年度の採用のためだけではなく、幼稚園教諭という仕事の素晴らしさをアピールできる場にしたいと考えておりますので、ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

私立幼稚園に対する 子ども・子育て支援 新制度説明会

札幌市子ども未来局による、子ども・子育て新制度についての説明会が5月29日(木)と6月26日(木)に行われました。1回目の説明会では、新制度の概要説明に加え仮単価に基づく施設型給付の額等についての説明がありました。2回目の説明会では全体説明会と認定子ども園向け説明会の2部構成となり、意向調査など今後のスケジュールについての説明を中心に行われました。両日ともに会場が満席となり、沢山の質問・要望が出されました。今後説明会の予定はありませんが、子ども未来局として質問等には個別に対応してくれるそうですので、詳細は子ども未来局にお問い合わせください。



第1回「札幌幼児教育セミナー」

6月13日(金)に西野学園 札幌医学技師福祉歯科専門学校にて、第1回札幌幼児教育セミナーが行われ、今回は玉川大学教育学部乳幼児発達学科准教授 田澤里喜先生を講師としてお招きし、「保育を理解する。保護者に伝える。」をテーマに講演して頂きました。

はじめに、保護者の置かれている現状について具体的に示して頂いた後、幼稚園が出来ることは何か。どの様に伝えていくと良いのかという事を自園の実践を交え分かりやすくお話し頂き、参加した先生方は何度も頷きつつ真剣にメモを取る姿も多く見られました。

「現代の保護者のおかれている状況」

- ・子育て模擬経験がない
- ・相談相手がいない
- ・情報過多
- ・時代の変化
- ・社会の目

現代のお母さんは自身の子育てをする前に赤ちゃんのおむつを取り替えるなどの子育て模擬経験が少なく、子育ての仕方が分からず不安を抱いている。その一

方で、インターネット・情報誌など子育ての情報は溢れ何を選択して良いのかわからない。核家族化し相談相手がいない中、お母さんの孤独感は募っていく。

「幼稚園ができること」

- ・子育ての方法を伝える
- ・園での保育を伝える
- ・親同士の関わりを支える
- ・地域のセンター的役割を担う

生活習慣等の子育ての方法を伝えながら、幼稚園で大切にしている事、幼児教育に大切な事、遊びは学びであるという幼稚園の保育を保護者にわかりやすく伝えていく事が、幼稚園ができる子育て支援である。

講演後のアンケートには、保育者と保護者の考え方・感じ方「ズレ」の理由が分かった、保護者の立場・視点に立った考え方の必要性、そして発信する事の大切さを学んだという事や、田澤先生の実践から遊びの重要性、結果ではなくプロセスの重要性といった保育に関する感想が多く寄せられていました。



園紹介 ア ラ カ ル ト



「つきさむ幼稚園」

園長 押野 裕子

本園は、昭和61年4月に学校法人清光学園つきさむ幼稚園として開園し、園児数23名での厳しい船出をしました。しかし、それから徐々に園児数も増えて三度の増築をし、平成16年にはメルヘン館と

名付けた園舎に三歳児の教室と子育て支援事業の一環として未就園児教室を開設したり、預かり保育の為の教室を整備し、現在の形に落ち着きました。

来年度から子ども・子育て支援新制度



が施行されますが、いろいろな厳しい時期を乗り越えて来ましたから、これからも頑張れそうです。開園当初は何の知名度も伝統も、信頼もなく、ただひたすら「一人ひとりの子どもを大切に。我が子と思って可愛がる」そう、当時の園長から教えて頂き、ひたすら心を注いで毎日の保育に取り組みました。それが現在にも引き継がれ、幼稚園の教育目標の『つよい子・かんがえる子・やさしい子』と、家庭的な温かい幼稚園としての評価を保護者の方から頂いています。職員間では、毎日、園児の情報交換をし、クラス単位の保育のみなら

ず、教師全員がすべての園児の情報を共有することに努めています。

子ども達が親元から

離れ、初めて社会生活を営む場として、無理なく、在りのままの自然なすがたを出して

れるようになった時に幼稚園としての役割の第一歩が始まり、そして、そこから始まる個

と個のつながりや、仲間としての広がり

に教師がうまく関わり、幼児期の大切な人間形成

となる根っこづくりにはこれで良いのか等々、

考えを廻らせている毎日です。まだまだです

が。

また、保育の中には英語あそび、体育

あそび、絵画造形教室、ヒップホップダンスなど専門講師を招いての指導もあります。

あくまでもひとつのことに偏らず、

いろいろな事に興味関心をもたせたいという思いからです。

幼稚園周辺の環境は、近くにはグリー

ンドームや札幌ドームがあり、イベント

があると声を掛けて頂く機会があります。

また、地下鉄の東豊線が開通してからは、

マンションがどんどん建設され、バス路

線も広がりました。幼稚園にとってはと

ても有難い事です。

そしてまた、八紘学園の広い畑に隣接

していますので、いも植えやいも掘り

をはじめとして、りんごもぎやとうきび

なども、食育の分野でも大変恵まれた環

境にあり、度々お世話になり畑を利用さ

せて頂いています。そんな本当にごく普

通の小さな幼稚園ですが、子ども達が、

『また、明日ね!』と笑顔で降園し、休

みの日にも幼稚園に行きたいと言っているとの保護者の声を励みに、これからも



今に満足せずに常に向上心をもって、大人の都合ではなく、子ども達にとって良い幼稚園で在り続けたいと思います。

第54回政令指定都市私立幼稚園団体協議会 北九州大会参加報告

と き 7月3日(木)・4日(金)
ところ リーガロイヤルホテル小倉

第54回政令指定都市私立幼稚園団体協議会北九州大会は、大会テーマ「子どもたちの未来へ今、力強く踏み出そう」のもとに、19都市から市担当部局員、私立幼稚園関係者を合わせ約300名の参加者に加え、西川京子文部科学副大臣、北橋健治北九州市長など多くの来賓を迎え、盛大に開催されました。

札私幼からは、運営委員として前理事長のほか、前田会長、丸谷・藪両副会長、中村振興委員長、塚本研究委員長、太田広報委員長、芝木理事、樺沢事務局長、白井P連会長の10名と子ども未来局から竹村札幌市子ども未来局新制度担当課長が参加しました。

大会日程

第1日目 7月3日(木)

1. 開会式
2. 基調講演
演題 「子ども・子育て支援新制度時代の私立幼稚園経営」
講師 文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課 専門官 相原 康人氏
3. 記念講演
演題 「オリンピック～夢に挑み続けるアスリート～」
講師 ソチ五輪モググル日本代表 上村 愛子氏
ソチ五輪モググル日本代表 行学幼稚園教諭 村田 愛里咲氏

第2日目 7月4日(金) 分科会

- ◇第1分科会（行政・振興）各都市行政報告
テーマ「新制度における幼児期の学校教育への取りくみと私立幼稚園の役割」
- ◇第2分科会（経営）
テーマ「激化する教員確保への対策を考える」
- ◇第3分科会（研究）
テーマ「心豊かな個と集団の育ちを考える～幼児期からの人権教育を通して～」
- ◇第4分科会（PTA）
テーマ「健やかな子どもの成長と、地域での特色あるPTA活動により親育ちを考える」
- ◇第5分科会（事務局）
テーマ「各団体事務局の情報交換」

なお、来年2月12日(木)、13日(金)の2日間、政令指定都市私立幼稚園団体協議会の札幌協議会を、札幌ガーデンパレスで開催します。皆様方にはご協力をいただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



PTA連合会では、10万人の署名を目標に、今年もイコール運動を行います。この活動は、公私の格差を是正し、保護者負担の軽減を図ろうとするものです。

私立幼稚園就園奨励費補助金については毎年増加しているものの、札幌市は政令指定都市20市中、市の独自補助の無い都市の1つで毎年最下位の補助金額にとどまっているのが現状です。P連加盟園ではなくとも参加する事ができますので、幅広い呼びかけをお願いし、たくさんの方の署名が集まりますよう、ご協力ください。なお、署名簿は、秋の私立幼稚園予算要望会の際に、予算要望書とともに札幌市長に提出することになっております。

イコール運動 についての お願い

P連ふれあい交流会報告

札私幼PTA連合会の一大イベント「ふれあい交流会」が、6月24日(火)の午前、つどいむで行われました。この大会は、イコール運動の決起大会として毎年行われているもので、開会式には、衆議院議員の船橋利実氏、市議会議長の高橋克朋氏、教育次長の西村喜憲氏をはじめ、市議会の私立幼稚園振興議員連盟の皆様など多くの方が来賓として出席し、私立幼稚園の保護者の熱い思いを受けとめてく

だしました。メインイベントの玉入れ大会には、100チーム、1600人の選手が参加して熱戦を繰り広げ、各園のPTAの団結力が伝わる大会となりました。大会運営にたずさわっていただいたP連役員の皆様、ありがとうございました。なお、玉入れ大会の上位5チームを掲載します。順位の詳細は、札私幼ホームページでも確認できます。



玉入れ大会 上位5チーム

優勝	手稲区	星の子幼稚園ブルースターズ
準優勝	東区	札苗幼稚園チームハセガワ
3位	白石区	しろいし幼稚園うさぎ
4位	白石区	しろいし幼稚園くま
5位	手稲区	さわらび幼稚園トパニャン



連合会日誌

札幌市私立幼稚園連合会の主な動き
(3月以降・予定を含む)

3月4日(火)	札幌市幼児教育推進協議会
3月6日(木)	札私幼 子ども子育て支援新制度検討部会
3月27日(木)	臨時総務委員会
4月10日(木)	決算監査
4月16日(水)	理事会・総務委員会
4月21日(月)	新制度勉強会
4月25日(金)	広報委員会
5月8日(木)	総務委員新制度勉強会
5月13日(火)	定時総会・理事会・総務委員会・代表者会議
5月16日(金)	札私幼 子ども子育て支援新制度検討部会
5月22日(木)	札私幼P連定期総会
5月23日(金)	新制度勉強会
5月29日(木)	第一回札幌市新制度説明会・補助金説明会
5月30日(金)	臨時総務委員会
同	総務委員札幌市長表敬訪問
6月3日(火)	研究委員会
同	総務委員新制度勉強会
6月4日(水)	振興委員会
6月13日(金)	特別支援教育担当研修会
6月16日(月)	広報委員会
6月23日(月)	理事会・総務委員会
6月24日(火)	P連ふれあい交流会
6月26日(木)	第2回札幌市新制度説明会・認定子ども園説明会
7月3日(木)～4日(金)	政令都市私立幼稚園団体協議会北九州大会
7月8日(火)	札幌市幼児教育講演会
7月28日(月)～31日(木)	新規採用教員宿泊研修(山の家)
7月29日(火)	広報委員会
8月26日(火)	政令都市私立幼稚園団体協議会次世代福岡大会
8月30日(土)	幼稚園にこにこフェスティバル(大通高校)
9月9日(火)	広報委員会
9月28日(日)	札私幼・就職フェア(札幌コンベンションセンター)
10月3日(金)～4日(土)	教育研究大会(札幌市民ホール他)



札幌市議会

自民党・市民会議 政審会主催勉強会

6月24日(火)、札幌市役所議員会議室において、市議会自民党政審会主催の「子ども子育て支援新制度」についての勉強会が行われました。自民党市議会議員の方々が多数集まり、文部科学省幼児教育課長補佐の横田愛氏より説明を受け、衆議院議員の船橋利実氏より最新情報が伝えられました。また、札幌幼前田元照会長も出席し、新制度における札幌の私立幼稚園の課題について訴え、意見交換をしました。



広報委員の紹介

副委員長 渡部律子

(札幌大谷幼稚園)

委員 阿部聖和

(宮の森幼稚園)

委員 鈴木真弓

(美しが丘幼稚園)

委員 押野里美

(東橋いちい幼稚園)

委員 大村紋子

(札幌みづほ幼稚園)

委員 天保聖子

(西岡ふたば幼稚園)

就職フェア 開催のお知らせ

「札幌の私立幼稚園 就職フェア」
～幼稚園の先生になりたい!～

主催 一般社団法人札幌市私立幼稚園連合会

日時 9月28日(日)

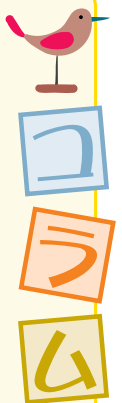
12時30分～15時30分(予定)

場所 札幌コンベンションセンター
中ホール、104・105会議室

幼稚園の参加方法

- ①ブース参加(希望園)
- ②求人票掲示、パンフレット(希望園)
- ③パネル等による幼稚園紹介(全園)

※詳しくは、7月中旬に発送致します一次案内をご覧ください。



入園・進級から3カ月が経ち、初めての園生活に戸惑いを感じて涙を見せていた新入園児も、一つ上の学年になって新しい環境にドキドキ・ワクワクしていた進級児も、涙や緊張した表情はすっかり姿を消し、園内のあちこちに笑顔の花が咲いています。

「笑顔」といえば、私はよく「どうしていつも笑ってるの?」と子どもに言われます。単純に、目の前で起こっている子ども同士のやりとりや、ふとした時に呟いた一言が面白かったり可愛らしくて、つい笑ってしまっていると思うのですが、幼稚園という場所は「笑顔」の要素がたくさんある場所だ

と感じます。子どもに接している時はもちろんのこと、先生方や保護者と子どものエピソードを話している時など、自然とそこには笑いが起きていると思います。

また、諸説あると思いますが、「笑うこと」は健康にとっても良いそうです。よく笑うと、免疫力がアップしたり、脳の働きが活性化され、血のめぐりが良くなって新陳代謝も活発になるとのこと…。日々、笑うことを自然に実践できて、そのことで健康になれるのであればとても幸せですね。

幸せの種をくれる子ども達に感謝しながら、これからもたくさんの笑顔の花を咲かせていきましょう。

広報委員 天保 聖子